

## **<報告>**

### **【2】 路線バスの廃線について**



2025年10月10日

日田市地域公共交通確保維持協議会会長 殿  
(日田市長 殿)

日田市本町8番18号  
日田バス株式会社  
代表取締役社長 和泉 貞年



### 乗合バス路線の廃止について

平素より弊社バス事業につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の関係路線においては、これまで貴市に赤字補填をしていただく事で路線の運行を維持してまいりましたが、運転士不足により路線の廃止申し入れを行わせていただきたく存じます。

全国的に運転士不足が深刻化しており、弊社においても数年前より運転士不足が常態化し、コロナ禍以降も多数の退職者が出たことで一層悪化しております。必要数に満たない人数での運営により、運転士の乗務時間や拘束時間は限界を迎え、現段階で国が定める「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」を遵守することもままならない状況となっており、弊社において運転士採用活動を講じておりますが、このような状況が続くことで、運転士の疲労は蓄積され最も優先すべき旅客の安全を脅かしかねないため、路線の利用状況等踏まえ検討を行った結果、やむを得ず下記の関係路線の廃止を申し入れする運びとなったものでございます。

これまで永年にわたり弊社バス路線へのご利用、ご愛顧を賜っておりますが、何卒、事情をご賢察の上、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 関係路線名

五馬線

小鹿田線 計2路線

#### 2. 廃止予定日

2026年10月1日

#### 3. 関係資料

別添付のとおり

以上

## <報告>

### 【2】路線バスの廃線について

日田バス株式会社から、運転士不足のため、令和8年10月1日付けで路線バスの小鹿田線及び五馬線を廃止する旨の申し入れを受けたもの。

#### ○路線バスの概要

路線名	起点 バス停留所	経由地	終点 バス停留所	系統キロ	運行回数	
					平日	土日祝
小鹿田線	日田市元町 日田バスターミナル	下藤山	日田市源栄町 皿山	18.4 km	3往復	3往復
小鹿田線	日田市藤山町 下藤山	今村	日田市源栄町 皿山	11.3 km	1.5往復	1.5往復
五馬線	日田市元町 日田バスターミナル	小迫	日田市天瀬町 五馬入口	26.1 km	平日 土曜日 2往復	日祝運休

#### 利用者数 (10月1日～9月30日) (単位：人)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小鹿田線 日田 BT～皿山	6,944	5,481	5,532	5,320	5,136	6,195
小鹿田線 下藤山～皿山	2,321	1,311	1,791	2,161	1,714	1,958
五馬線	5,192	4,682	4,422	4,323	3,814	3,135

#### 日田市の負担額 (赤字補填) (単位：千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小鹿田線 日田 BT～皿山	6,112	7,713	8,713	9,341	9,108	10,316
小鹿田線 下藤山～皿山	1,779	1,124	1,092	1,036	1,190	1,418
五馬線	4,785	4,605	6,901	6,593	7,763	8,605

#### ○今後の対応

- ・日田市タクシー協会と協議し乗合デマンドタクシーの導入や教育総務課との協議を行いスクールバスの活用等を検討し代替交通手段の確保に努める。

**※代替交通の内容が固まり次第、確保維持協議会で議案として提出します。**

# 自治会長アンケート調査結果

～日田市地域公共交通利便増進実施計画策定調査業務～

令和7年10月

株式会社九州経済研究所

# 1 調査概要

## (1) 調査目的

日田市では、公共交通政策の基本的な方針を示す「日田市地域公共交通計画」を令和5年に策定し、「私たちの暮らしを守る持続可能な地域公共交通づくり」を基本理念に、公共交通の確保・維持の取組を進めている。

地域の利用実態に応じた適切かつ効果的で持続可能な公共交通網の確立に向けて、現状の公共交通網と住民ニーズとの整合性や、市民の潜在的な需要などを把握することを目的とする。

## (2) 調査方法

### ①調査対象

自治会長（162人）

### ②調査方法

郵送で配布、返信用封筒もしくはWEBアンケートシステムの入力にて回答を回収。

## (3) 調査期間

令和7年8月5日 ～ 令和7年9月1日

## (4) 回収状況

125人（77.2%）

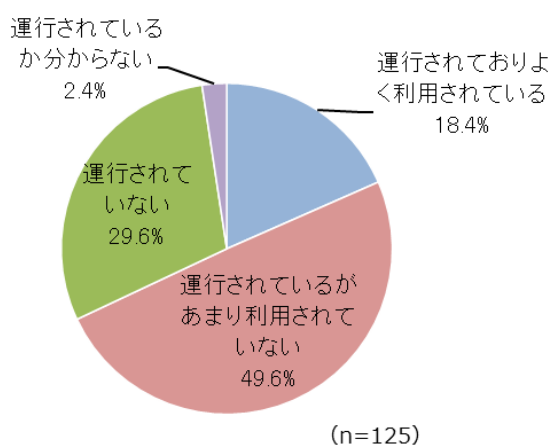
## (5) 本報告書を見る際の注意事項

- ・ 図表の「n」の数値は、質問に対する回答の総数を表す。
- ・ 有意水準は5%とする。
- ・ 割合（%）は、端数処理（小数点第二位で四捨五入）の関係で、合計が100%と ならないものがある。また、割合が0.1%以下となる数値については、0.0%と 表記している。
- ・ 複数回答の設問は、全ての百分率（%）を合計すると、通常100%を超える。

## 2 調査結果

(1) あなたの自治会内に定時定路線のバス（BRT、路線バス、ひたはしり号、福祉バス）は運行されていますか。また自治会の交通弱者の方は外出のために利用されていると思いますか。（問2）

「運行されているがあまり利用されていない」が49.6%とほぼ半数を占め、次いで「運行されていない」が29.6%、「運行されておりよく利用されている」が18.4%、「運行されているか分からない」が2.4%の順となった。

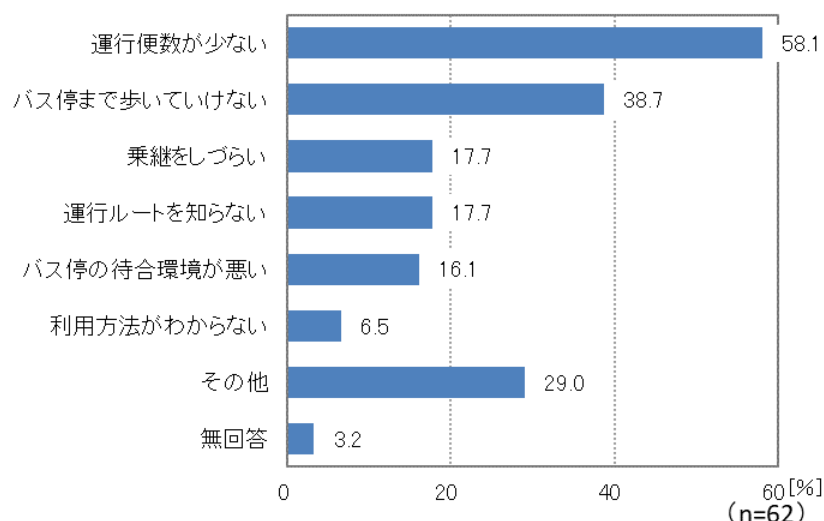


### 利用されている公共交通

- ・日田バス
- ・ひたはしり号
- ・福祉バス
- ・町のデマンドバス
- ・玖珠町の福祉バス
- ・BRT
- ・JR

(2) 問2で「運行されているがあまり利用されていない」と回答した方にお聞きします。利用されていない理由として主なものはどれだと思いますか。(当てはまるもの全て選択) (問3)

「運行便数が少ない」が58.1%と5割を超え、次いで「バス停まで歩いていけない」(38.7%)、「乗継をしづらい」(17.7%)、「運行ルートを知らない」(17.7%)、「バス停の待合環境が悪い」(16.1%)の順となった。

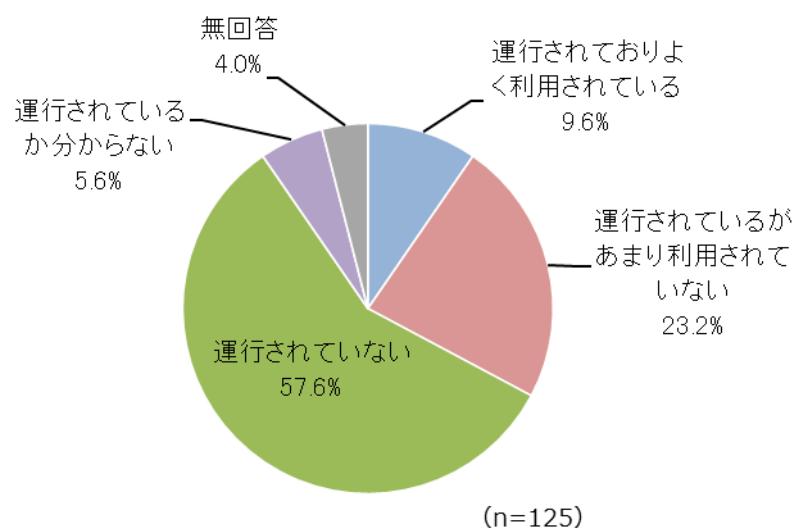


#### その他の意見

- ・ 運賃が高い。
- ・ 行き先が限られている。
- ・ 行きたいところに運行していない。
- ・ 日田バスターミナルが近く、そちらへ行っているから。
- ・ 日田市内行き、及び森町行き両方面、午前中各1便のみ。
- ・ 別の手段で対応。
- ・ 生徒の通学に利用できたら良いと願う (雨天&冬)。
- ・ 料金が安い。
- ・ バス停がない。
- ・ 近くに病院やスーパー、コンビニ等があり、利用するまでもない。
- ・ 市内だけでなら、今は自分で自家用車、自転車が良い。
- ・ 自転車もしくはタクシー
- ・ 利用のメリットがない。
- ・ あまり必要としない。
- ・ 足がある (子供)。
- ・ 地域的なものだと思う。
- ・ 地理に恵まれているため、利用が少ないようです。

(3) あなたの自治会内にデマンド運行路線は運行されていますか。(問4)

「運行されていない」が 57.6%と 5 割を超え、次いで「運行されているがあまり利用されていない」が 23.2%、「運行されておりよく利用されている」(9.6%)、「運行されているか分からない」(5.6%)の順となった。

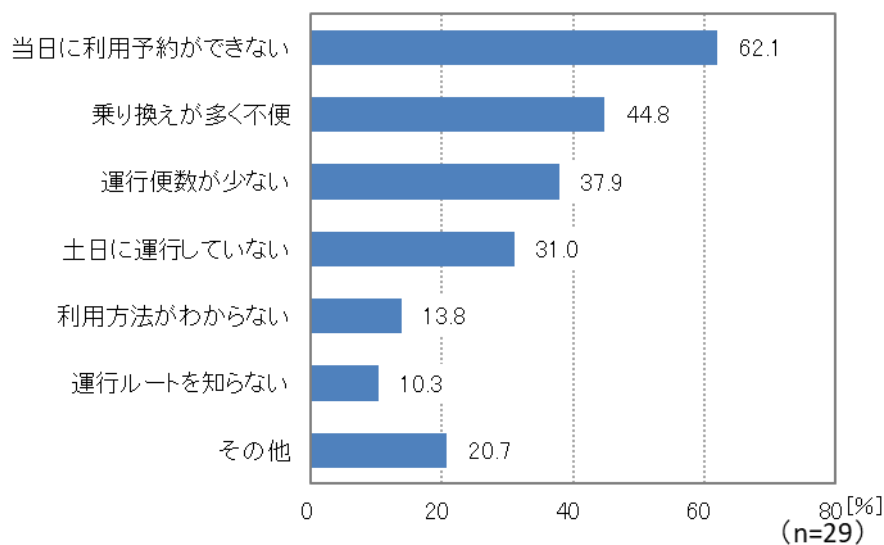


利用されている公共交通

- ・ 大明タクシー
- ・ 町内デマンドバス
- ・ B R T
- ・ 大山観光タクシー
- ・ デマンドタクシー
- ・ 市営上津江・中津江デマンドバス
- ・ 市営デマンド
- ・ 福祉バス
- ・ 市営上津江中津江デマンドバス
- ・ 五和公民館まで利用して、あとはタクシーを利用している。ひた走り号では行きたい所に行けないので。

(4) 問4で「運行されているがあまり利用されていない」と回答した方にお聞きします。利用されていない理由として主なものはどれだと思いますか。(当てはまるもの全て選択)(問5)

「当日に利用予約ができない」が62.1%と最も多く、次いで「乗り換えが多く不便」(44.8%)、「運行便数が少ない」(37.9%)、「土日に運行していない」(31.0%)、「運行ルートを知らない」(10.3%)の順となった。

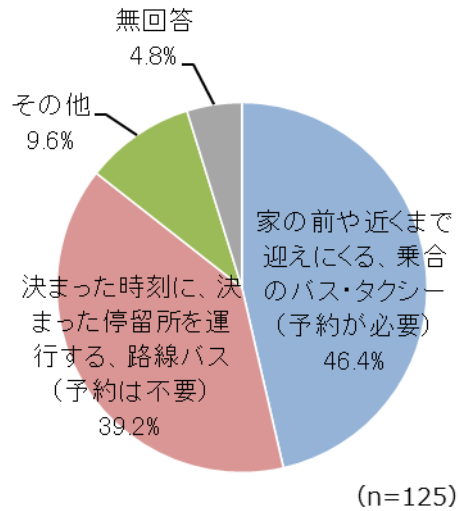


#### その他の意見

- ・バス停までなので、かえって面倒。予約が面倒。
- ・バス停まで徒歩で時間がかかるところもある。
- ・利用者の確認が完全に出来ていないです。
- ・予約の手間がかかる。
- ・連絡しないと乗れない。
- ・BRT運行により、あまり利用する人が居ないと思います。

(5) どちらの交通があなたの自治会に合っていると思いますか。

①「家の前や近くまで迎えにくる、乗合のバス・タクシー（予約が必要）」が46.4%、②「決まった時刻に、決まった停留所を運行する、路線バス（予約は不要）」が39.2%という結果となった。（問6）

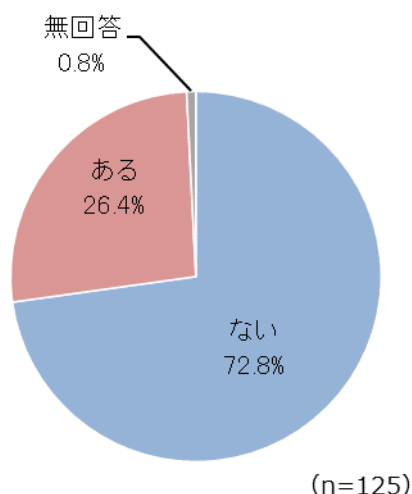


#### その他の意見

- ・ 前日予約不要のタクシー
- ・ 天瀬町の自治会は市町村合併により、旧自治会をまとめて自治会にしている為、旧自治会（現班）単位で考えが違うので一概に言えない。
- ・ 予約なしで利用出来るデマンドバス
- ・ ②で良いが、一部の地区では①でないため路線バスが少ない。
- ・ 不便はない
- ・ 市内循環バス、ひたはしり号の新しい運行路線が必要と思う。
- ・ 観光地（温泉街）の為、①②が必要。
- ・ 延伸
- ・ 不明
- ・ 現状どちらでもなく、個人的にタクシー利用や家族の送迎が多い。
- ・ 自宅から目的地（病院、買い物等）まで、乗り換えなしで行ける交通手段。
- ・ ボランティア移動支援

(6) 自治会内の交通弱者の方々から、地区内の公共交通の困りごとについて相談を受けたことがありますか。(問7)

「ない」が72.8%、「ある」が26.4%という結果となった。



#### 「ある」の相談内容

- ・「[ ]はBRTが使えるが、[ ]は利用できない状況なので何とかしてもらいたい」と言われた。
- ・自宅からバス停まで遠いため、自転車でバス停まで行きたいので、駐輪場を作ってほしいとの要望あり。
- ・免許返納して移動手段がなくなり、家族も仕事で忙しく頼みにくい。デマンドタクシーの説明を聞いたが、高齢者は思いついた時に移動したい。計画(前日)しての行動は難しい。どうしたら良いか？
- ・[ ]…天ヶ瀬駅まで2km以上歩くと疲れる(車返納者)。
- ・ひたはしり号は路線は県道小畑日田線に限定されているので[ ]に住んでいる方は利用できない。
- ・一部の地区で路線バスがない。
- ・自宅の前まで来てほしい。バス停まで歩けない。
- ・以前、近隣の高齢者が三芳生協まで1時間以上かけ下って行き、その倍の時間をかけて帰るのを見かけ乗せたことがある。何も苦情めいた事は言わなかったが、実情はこんなもの。運転しなくなると明日は我が身だが、実感は遠い。
- ・公共の停留所が近いのでデマンドは使えない。行き先が限定されているので使えない。市内循環バスのようなバスがあればいい。

- ・ [ ] から前津江町内の振興局、公民館、郵便局、JAへ行く手段がない。 [ ] の7名より要望あり。 [ ] 地区を除けばデマンドタクシーが自宅から振興局まで利用できるが、 [ ] 地区は利用できない現状です。
- ・ 乗合デマンドタクシーの利用方法について
- ・ 乗り換えが不便である。前日までの予約が不便。目的の場所までそのまま行けない。乗り降りが大変である。
- ・ デマンドは前日予約なので当日のことが分からない（急なことがある）。便数が少ない（私たちの地区は福祉バスのみ）、増便希望。病院、買い物時の時間が合わない。
- ・ 現状、車を使用している方がかなりいますが、少数の方はタクシーを使用している状況です。
- ・ 鉄道がある為、目的地まで乗り換えする必要があり、直行で行ける方法が希望。
- ・ ひたはしり号Bコースを三芳地区まで延伸してほしい（現在、五反田病院前まで）。
- ・ 延伸してほしい区域は坂道の上部であり、買い物の帰りは乗れない。
- ・ 通院している病院が遠く、乗合バスも運行していないので、タクシーを利用するが、1回/月の通院でもお金がかかる。病院の主治医ともよく相談し、病院の変更も考えたらどうですかと話しましたが、その後何も言ってこない。
- ・ バス停がなく、歩いて行けない。
- ・ サニー、マルミヤに行きたい。
- ・ ひたはしり号が運行してくれるといいが。
- ・ 相談ということでもないですが、朝の出発時間（9時出発）は良いのですが、帰りの便が午後2時頃ですので、お昼くらいまでには帰り着きたいとのこと（病院の診察が11時頃に終われば良いのですが。これは一人の意見です）。
- ・ 日田市内へ行く為の乗継。
- ・ 現在、福祉バスが運行しているが、ルートから外れた地域の足がない。
- ・ 乗り継ぎの為、料金がかかる。
- ・ 朝の通勤者（高校生）のバスが乗車数が多く、大鶴から乗る学生はほとんどが立ったままの通学。手荷物も多いとのこと。
- ・ 病院や買い物等へ福祉バスで出かけても、便数が少なく帰りの時間が合わない。
- ・ 町内の方から街のほうに出るのに不便と、町内付近にはひたはしり号が運用されているのでその場所までは遠いとのこと。
- ・ 町内にあったタクシー会社（2社）が廃業し、買い物や、通院に困っている。バスは便数が少なく、利用しづらい。交通手段を何とかしてもらえないか等の相談が以前より多くなっています。
- ・ ひたはしり号の延長を希望

- ・病院等に行く時にバスも何にも無いのでタクシーしか利用出来ない。
- ・帰宅時に済生会日田病院でデマンドタクシーを待つ際、屋外のため夏は暑く、冬は寒い。又、養豚場からの臭気が辛い。
- ・交通弱者で、足腰が弱くなり 5~10 分歩くのも辛い人から、買い物をして持ち帰るのが苦勞するとのことは自治会長になる前に聞いた。2025 年から自治会長として活動しています。

(7) 自治会内の交通弱者の方々の買い物や通院等の外出方法について、分かる範囲でご記入ください。

また地区で支援、または支援を検討されている事等あれば、ご自由にご記入ください。(問8)

自治会内の交通弱者の方々の買い物や通院等の外出方法その他

- ・ 自転車及び徒歩で買い物、通院している。
- ・ 家族、知人による支援。
- ・ コンビニの移動販売車（週1回）を利用している方がいる。
- ・ 福祉バスを利用している。
- ・ タクシーを利用している。買い物は家族が連れて行ってくれる時だけ。
- ・ 家族などに乗せてもらっている。総会等では質問等はない。
- ・ バス停まで500m以内であれば、「ひたはしり号」を利用している。距離が長くなれば利用できていない。
- ・ 大山すみい会で支援について検討してほしい。
- ・ 個人にお金を支払い送迎してもらっている。
- ・ ■■■■■…玖珠町の福祉バスに乗せてもらっている。なぜ日田市は出来ないのか？
- ・ 移動販売車、個人でタクシー、近くの子ども
- ・ 今のところ特に問題はないようだが、今後高齢者の一人、二人暮らしが増えてくるのは確実で、何らかの対策を検討する必要がある。
- ・ 高齢化が進み、免許返納等で交通手段がなくなるため、支援についてはこれから検討したい。
- ・ 社協との会合では意見として出るが、具体的な支援方法を見い出していない。
- ・ 買い物は子供さんが週一回程度で買って来てくれる。デマンドバスを利用する人も多い。予約なしでデマンドバスを利用できたら良いですが…。
- ・ 現状では問題はない。
- ・ 比較的近隣に病院、スーパーがあるので歩いて行っている状況。
- ・ 町内は比較的近くに商店、病院があるので、歩いて行く場合が多い。少し遠い時はタクシーを呼ぶ、また兄弟子供が近くにいる人は連れて行ってもらっている。今後、自治会で検討の必要はあると思う。
- ・ ■■■■■で移動支援活動に取り組み始めた。今後の発展を期待している。
- ・ 今のところは車で移動できているが、今後どうなるかと思う。
- ・ 地区内の仲の良い人で用事をすませる。
- ・ 移動に苦慮している…自治会で検討中です。
- ・ 8月5日（火）移動支援事例発表会があり、地域に合った支援を模索中。
- ・ 住民自治組織学習会を開いて、高齢者の移動支援等の取り組みの組織づくりを具体的

に進めている。

- ・おそらく、近所又は市内に住む家族、縁者を頼って買い物の代わりにしているのではないか。互助は殆んど期待できないのでは。■■■■■(は古くからの(親代々の居住者)は殆んどおらず、移住者の地区の様なので。
- ・タクシーを利用する方が多いようですが、タクシー会社によっては自宅まで来てもらう場合、300円とられるようで、近くより遠くの費用のかからないタクシーを呼ぶようにしていると不満を述べる方がいた。
- ・今後、■■■■■と合わせて交通支援だけでなく、広範囲で支援していく話し合いをして行きたい。
- ・デマンドでは町内の行き先しか使えないのであまり有用とは言えない。
- ・個人でのタクシー利用や知り合いの人をお願いしている状況だと思う。地区での支援の体制づくりはできていない。BRTのことが取り上げられるが、沿線にない地区はメリットが少ない気がする。
- ・個人でタクシーを呼び、乗り合わせながら利用しているので、利用時間や便数が限定されるが、現状ではほぼ満足である。
- ・隣近所で運転できる人が好意で乗せている。今後、地区社協でも移動支援については何ができないことがないか、検討していきたい。
- ・私の自治会では交通弱者への支援が出来ているほうだと把握している(特に民生委員により)。
- ・家族、友人の支援で出かける。自治会でも支援したいが…方法がわからない。
- ・天瀬駅にタクシーがなくなったので、駅までの手段もない。今、運転している者もいずれできなくなると困る。不定期でもいいので乗り合いタクシーを考えて頂きたい。
- ・徒歩圏内に病院、スーパーがあり、あまり支援を必要としていないと思う。ただし、専門病院の通院の場合は支援が必要。
- ・町内の交通弱者については詳しくは把握出来ていないが、たまに公民館駐車場に移動販売車が来て住民(高齢者)が利用するのを見かけるが、日田市に路線バスの停留所の設置をお願いしながら、町内の支援の仕方を考えなければいけないと思います。
- ・個人でタクシーを呼び利用するケースが多いと思います。ひたはしり号を使って通院している方もいます。
- ・デマンドは前日予約なので当日のことが分からない(急なことがある)。便数が少ない(私たちの地区は福祉バスのみ)、増便希望。病院、買い物時の時間が合わない。
- ・先日の会議で、山田地区の話をしました。まだ、自家用で動いている方が多いので今後、検討することにしていきます。
- ・日田市内の家族の支援。近所の方の声掛けによる幸便。

- ・住民運営の「ボランティアタクシー」の立ち上げを検討していく。
- ・家族の車にて買い物や通院。
- ・通院はひたはしり号、買い物（少数）は近場に徒歩。
- ・当自治会だけでなく、大山町全体で検討をしています。大山住民自治組織「すみいい会」の見守り部会の中で検討を進めています。先日 8/5 に「みんなでつくる移動支援事例発表会」に参加し、ますます必要性があると考えています。まだまだ各関係機関と連携を取りながら勉強が必要であると思っています。
- ・通院等にタクシーを利用しているが費用も嵩む。
- ・1 年前に有償ボランティアが立ち上がった。ここで早急に運行を目指している。法的な規制がどうか、資料が早くほしい。
- ・XXXXXXXXXXと花月交流館で移動支援を行っていますが、現在は交流館までの往復のちは買い物や病院等の支援へと広げていきたい。
- ・自治会内で交通支援等を検討していきたいと考えている。
- ・近所の方をお願いして一緒に通院、買い物をしている方はおられる。今後は自治会でも支援の検討も視野に入れる必要があると思われる。
- ・各々タクシーで行く。デイサービスを利用。
- ・高齢化で支援する事が出来ない。
- ・個人でタクシーを呼んでいる。
- ・近くの方に乗せていただいている。現在、移動支援について馬原地区の三つの自治会で取り組みについて協議している。
- ・徒歩
- ・自分の車や徒歩。タクシーを呼ぶこともありそう。
- ・定期バスが運行中止になり、デマンドタクシーでは色々と乗継がわからないし、便利が悪い。
- ・ひたはしり号の路線変更を要望する予定。
- ・親戚の方に乗せてもらっているのではないのでしょうか。交通支援に関しては検討する必要があるのでしょうか？役員で検討。
- ・買い物等は、週に 1~2 回移動販売が来ています。あと、4~5 年もすれば免許返納する方 3~4 人いると思いますが、その後が問題です。
- ・町内、又は他町内に子供、孫が住んでいるので送り迎えをしてもらっている。
- ・個人的に同居者（子供等）に送迎してもらったり、「買い物」「病院等」の施設が近いため、タクシー利用が多い（時間の節約）。タクシーは市内のタクシー会社を利用。
- ・市内にいる子供に乗せてもらっています。
- ・予約の必要なタクシーを呼び、バスに乗り合せないので、タクシーを使うとのこと。

- ・町内（天瀬地区）で交通弱者に対する支援を協議している。
- ・今後、自治会内で支援を検討していきたいと考えている。
- ・一人暮らしの人達は病院はタクシーで行っている。買物などは別世帯の子供に頼んでいる。
- ・スーパーが近くにあるので、考えていない。
- ・家族に助けを求めている。他はタクシー。
- ・シニアカーを利用している。市内に住んでいる子供が通院等の送迎をしている。
- ・子供等が対応している。
- ・BRTが運行されているがバス停までが遠く、行けない。BRTバス停まで運行時刻に合わせた接続便があればと思う。
- ・自治会内での交通弱者にとっては、デマンドバスは無くてもならないものとして定着している。さらなる弱者との密着運行を望みます。
- ・子供さんに車で送迎、又はタクシー。
- ・地区内においてデマンドタクシーが一部地区において運行されておりますが、その他の地区においても運行出来るように公共交通路線、バス停までの距離などの規制を取り払って全地区で運行出来るようにしてもらいたい。
- ・自治会内で交通弱者の支援を考えていきたいが、事務局を担う人材がいなくて困っている。
- ・各個人でデマンドタクシー・タクシーを利用して通院しています。ひた走り号では行きたい所に行けません。支援については、高齢者どうしになるので、危険を感じています。
- ・交通弱者がどのくらいいるかわからない。
- ・自家用車を利用し乗り合わせている（買い物、習い事など）
- ・移動支援を検討している
- ・高齢者移動支援サービスを導入しました。
- ・今の外出方法は家族の誰かが通院等に係っています。[REDACTED]は裏通りですので道幅も狭くバスは難しそうです。乗り合いタクシーが良いように考えます
- ・買い物や通院時には子供などの家族に送ってもらっている方が多いようである。
- ・地域的に買い物や通院等は徒歩圏内であり特に不便はない。
- ・別居家族に送り迎えをお願いしている
- ・ボランティアが少し活動しているみたいですが、よく分かりません。行政とは無関係のため。

(8) ひたはしり号のバス停に新たに追加してほしい目的地（公共施設・病院・商業施設等）があれば教えてください。（問9）

新たに追加してほしい目的地
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 済生会日田病院</li><li>・ ■■■■■住民は買い物は杷木に行くのでひたはしり号は論外。</li><li>・ 右まわりも左まわりも岩里病院に行ってほしい。</li><li>・ ウッド団地、有田小学校</li><li>・ 都築コミュニティセンターに広域農道経由で運行。</li><li>・ 藤山町の財津商店まで</li><li>・ ひたはしり号は旧日田市内中心部だけしか考えていない！！</li><li>・ 丸石ガソリンスタンド</li><li>・ ひたはしり号は夜明地区では運行していない。</li><li>・ 住民が最も買い物で利用するスーパートライアルに最も近いバス停がほしい。店とバス停が遠すぎる。</li><li>・ ■■■■■は一番近いバス停が光岡駅前距離があり、利用している人がいない。</li><li>・ 市内でしかないので使えない。</li><li>・ 済生会病院、市内のHPはほとんど行っているのに何故ですか。</li><li>・ ひたはしり号天瀬ないやん</li><li>・ 総合病院等、専門的な病院。</li><li>・ 高齢になると病院通いが多くなるのと、買い物等を考えると、救急病院指定へのバス停、買い物施設のバス停が必要ではないでしょうか。</li><li>・ 済生会病院へのルートが欲しい。</li><li>・ 現在、大山地区には来ていません。</li><li>・ 生協三芳店、JR豊後三芳駅</li><li>・ バス停も病院、スーパーなどあり、利用者が有り難く思っているとは思いますが、既に実施しているかわかりませんが、利用者のアンケートを取って、バス停として利用価値の高い所を追加してはどうでしょうか。</li><li>・ ひたはしり号は当自治会には運行していない。</li><li>・ 済生会病院、昭和学園、サニー</li><li>・ 大日町荒平迄路線を追加してほしい。</li><li>・ 特に夏場に日陰のない場所が「熱中症」の心配がある（停留所）。</li><li>・ ひたはしり号は町内には通ってない。</li><li>・ 県道小畑・日田線にバスコースが一便か二便でもあると良い。</li></ul>

- ・目的地ではなく、運行範囲を広げて欲しい（市内全域に）。
- ・バス停が大宮町入口までなので、福田クリニックまで延長してほしい。
- ・済生会日田病院
- ・Bコースのルート変更（追加）大原裏口－有田小前－日田支援学校前－北部中前－昭和学園前
- ・大宮町福田内科クリニック前
- ・前回ひたはしり号の運用（          町内）の要望を日田市に出している。
- ・ひたはしり号を利用している方はいないと思われる。
- ・現在の路線図にほとんど網羅されている。
- ・1.市営刃連町住宅 2.刃連町公民館 3.?ジョイライフ
- ・生協三芳店
- ・ドラッグストアモリ日ノ隈店

(9) 日田市の公共交通を利用するにあたり困っていることや公共交通に関するご意見・ご要望

ご意見・ご要望

- ・バス運行には多額の予算が使われていると思います。利用者を増やすことが重要であり、通勤・通学など多くの市民が利用するために、企業・学校への働きかけや助成制度の創設なども、便数が増となれば交通弱者も利用しやすい。又、地球温暖化防止など環境にも良い。自治会でも利用の取組が出来る。
- ・バス停や駅が遠いので不便。
- ・高速道路ができる前は日田～二日市などたくさん通っていたので、1便（往復）でよいので、小さいバスやタクシーがあるとよい。
- ・福祉バスは乗る人がいないので、これを廃止して、ひたはしり号をもっと奥の方まで路線を延長するなどしてほしい。
- ・[ ]は東西に2kmと細長い地形に住宅が点在している。隣接に[ ]、[ ]の自治会がある。ウッド団地、有田小学校まで「ひたはしり号」を朝・昼・夕の3回運行できれば、子供、高齢者、通勤車（ウッド団地）の足となると思う。
- ・[ ]地区は小国、菊池が近いので、そちら方面への運行があれば便利。県道の支障木が大型車の妨げになる箇所が多数ある。
- ・一人で外出する事は可能でも高齢のため、買い物の荷物等を持つての移動は困難なため、バスよりタクシーの利用が良いと思います。80歳以上の老人に対し、行政よりタクシー補助を創設したらと思います。
- ・スクールバスに乗れるようにできないか？
- ・問6のその他に該当するかも。タクシーの補助又は無償で呼び出して利用出来るシステムは出来ないものか。近隣の利用者を募ってもなかなか時間は合わないのではと思う。市への要望でバス等の支援を要請したが、国の基準等々、法律上の規制で拒絶されたことがある。地域の実情にそった特例的な扱いを市独自でできないものかと思った。
- ・問7：買物、病院通いについては、近所の人や兄弟、子供たちが手伝っているので相談は来ない。
- ・今後も交通弱者が増える一方の地区なので、利用しやすい乗合のバス、タクシーなど検討してもらいたい。
- ・問7記入の通り、前津江内での利用については、[ ]地区住民の活用の検討をお願いします。自宅⇔振興局のデマンドバス、タクシーの利用が可能となるように検討してください。
- ・デマンドタクシーの終点を変更してほしい（例えば日田バスターミナルにする等）。
- ・問2：運行されているが、利用実態は把握していない（市中心部なので買い物、病院等徒歩圏内）。問7：近所の人や兄弟、子供たちが手伝っている例がある。

- ・ひたはしり号のバス停の設置場所の再検討をお願いしたい。問 6：デマンドタクシー等、利用方法がわからないので、町内にひたはしり号、路線バスのバス停留所の設置を要望。
- ・運行便数を増やせば利便性向上になると思います（ひたはしり号）。
- ・ひたはしり号を■■■■町まで追加してほしい。
- ・問 6：通院予約等があるので、自分の都合にあった移動が望ましい。
- ・高齢者パスポートのような割引制度があるのかどうかかわからないが、年金の少ない人にとってそれらの制度が必要ではないかと思う。
- ・問 6：バス停が近い方は利用するが、遠い方はそこまで考えないので近くまで来れば利用すると思われます。
- ・公共交通について、運行時刻がわからないと思います。全戸に時刻表を配布すれば利用が増えるのではないのでしょうか。
- ・大鶴内循環バスの運行。
- ・循環バスに乗ったことはないのですが、ノンステップバスですか。
- ・5年～10年後を考えた時、家から目的地（買物、病院等）までの公共交通のシステムが望まれる。市の応援が望まれる。
- ・バス停まで遠い事や本数が少ない。
- ・自治会内での福祉バスを利用する方は、BRTの運行、特に名本、大鶴、大明校前の3つの駐車場があり、ほとんどいません。福祉バスの駐車場はなくしても良いのではないのでしょうか。
- ・4月よりの就任の為、もう少し時間をかけて勉強して意見等をご相談いたします。
- ・公共交通に限らず、地域に人材が乏しいため、様々なことに取り組みたいが、取組を進めることが困難な状況にある。交通の問題は、喫緊の課題であると捉えている。
- ・公共交通でなく、高齢者にはタクシーの減額が良いです。もしくは、デマンドタクシーで行きたい所に行ける様になると、嬉しいです。
- ・市の方で利用状況を把握しているのであれば教えて戴きたい。
- ・乗り継ぎが難しいことで、希望する目的地に到達することが難しい。利用者の数が増えれば、解決するという問題でもない。本当に難しい問題だと思います。うまく市内を移動できる方法がないか、乗継面で考えてほしい。また、市内中心地でも求来里地区、有田地区等、ひたはしり号が走っていない地域もあるので、考慮してほしい。
- ・ボランティア移動支援対策の強化をお願いしたい。
- ・■■■■町は世帯数も多い所で公共交通機関が入っていません 小型自動車で裏通りを走って貰うと有難いと考えます 運賃等も考える所ではあります。
- ・現状では、ひたはしりなどの市内循環バスが■■■■町までは運行されていないため、可

能であれば延伸を希望します。

- ・ 1.デマンドタクシーは、現在済生会日田病院までだが、市役所まで行けないか 2.デマンドタクシーの予約時間にもう少し柔軟性があると助かる。
- ・ 町内の路線は乗り手が少なく心配です。

# **民生委員・児童委員アンケート調査結果**

**～日田市地域公共交通利便増進実施計画策定調査業務～**

**令和7年10月**

**株式会社九州経済研究所**

# 1 調査概要

## (1) 調査目的

日田市では、公共交通政策の基本的な方針を示す「日田市地域公共交通計画」を令和5年に策定し、「私たちの暮らしを守る持続可能な地域公共交通づくり」を基本理念に、公共交通の確保・維持の取組を進めている。

地域の利用実態に応じた適切かつ効果的で持続可能な公共交通網の確立に向けて、現状の公共交通網と住民ニーズとの整合性や、市民の潜在的な需要などを把握することを目的とする。

## (2) 調査方法

### ①調査対象

民生委員・児童委員（201人）

### ②調査方法

郵送で配布、返信用封筒もしくはWEBアンケートシステムの入力にて回答を回収。

## (3) 調査期間

令和7年8月5日 ～ 令和7年9月16日

## (4) 回収状況

130人（64.7%）

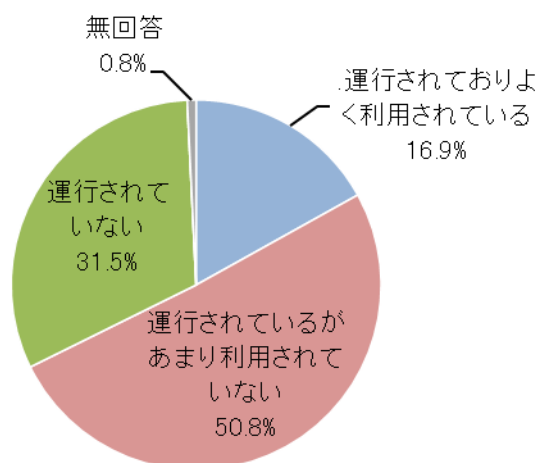
## (5) 本報告書を見る際の注意事項

- ・ 図表の「n」の数値は、質問に対する回答の総数を表す。
- ・ 有意水準は5%とする。
- ・ 割合（%）は、端数処理（小数点第二位で四捨五入）の関係で、合計が100%と ならないものがある。また、割合が0.1%以下となる数値については、0.0%と 表記している。
- ・ 複数回答の設問は、全ての百分率（%）を合計すると、通常100%を超える。

## 2 調査結果

(1) あなたの担当区内に定時定路線のバス（BRT、路線バス、ひたはしり号、福祉バス）は運行されていますか。また担当区内の交通弱者の方は外出のために利用されていると思いますか。（問2）

「運行されているがあまり利用されていない」が50.8%と5割を超え、次いで「運行されていない」(31.5%)、「運行されておりよく利用されている」(16.9%)の順となった。

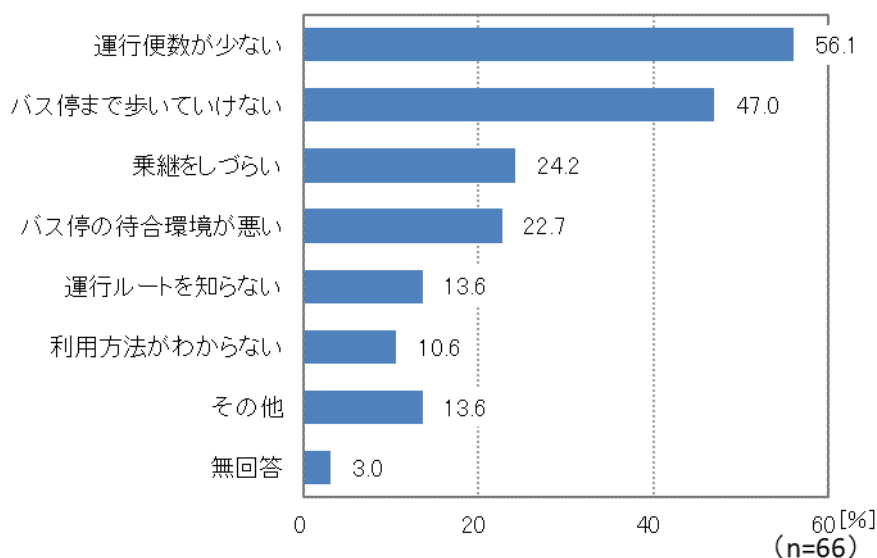


(n=130)

利用されている公共交通
・デマンドタクシー
・福祉バス
・デマンドバス
・ひたはしり号
・BRT

(2) 問2で「運行されているがあまり利用されていない」と回答した方にお聞きします。利用されていない理由として主なものはどれだと思いますか。(当てはまるもの全て選択) (問3)

「運行便数が少ない」が56.1%と5割を超え、次いで「バス停まで歩いていけない」(47.0%)、「乗継をしづらい」(24.2%)、「バス停の待合環境が悪い」(22.7%)、「運行ルートを知らない」(13.6%)、「利用方法がわからない」(10.6%)の順となった。

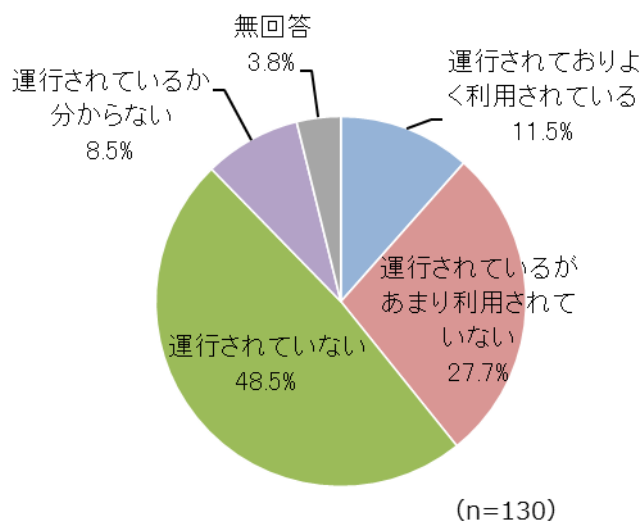


#### その他の意見

- ・自家用車使用、又予約制なので扱いにくい。
- ・徒歩圏内に日常生活を送れる施設が揃っている (病院、買い物等)。
- ・市の中心部なので、徒歩や自転車の活用で十分対応できているので、バスを利用するまでもない。荷物が多い時はタクシーを利用している。
- ・自家用車で移動するため。
- ・買い物に利用したいが重い荷物を持って帰れないのでタクシー利用が多い。
- ・近隣に住む家族に移動をお願いしている方が多い。
- ・市内中心部に近く買い物は徒歩圏内にあり、通院等はタクシーなどを使っている。
- ・小学校の送迎用のバスで、週2回位で朝10時、昼2時位で利用しにくい。

(3) あなたの自治会内にデマンド運行路線（乗合デマンドタクシー、市営上津江中津江デマンドバス）は運行されていますか。また担当区内の交通弱者の方は外出のために利用されていると思いますか。  
(問4)

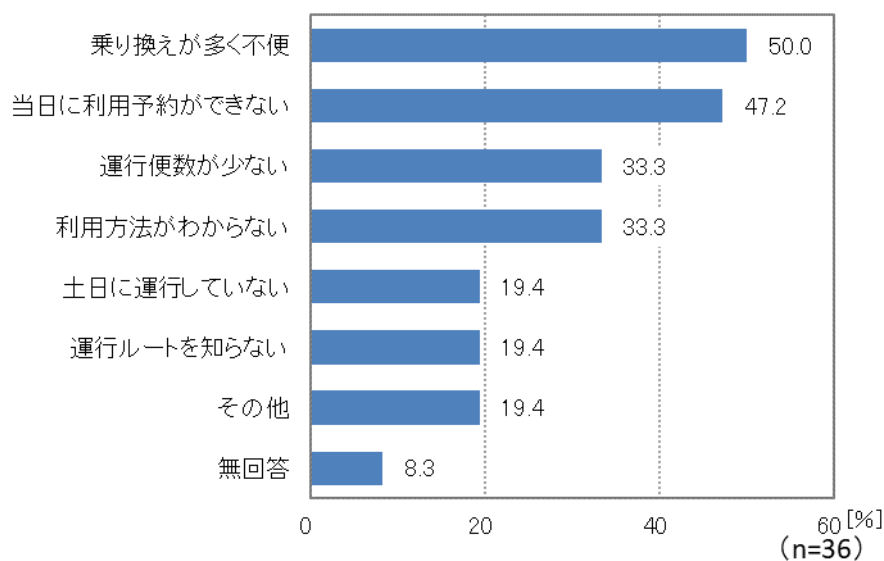
「運行されていない」が 48.5%と最も多く、次いで「運行されているがあまり利用されていない」(27.7%)、「運行されておりよく利用されている」(11.5%)、「運行されているか分からない」(8.5%)の順となった。



利用されている公共交通
・ タクシー
・ 乗合デマンドタクシー（が家まで来てくれる）
・ デマンドバス
・ 市営上津江、中津江デマンドバス
・ デマンドタクシー

(4) 問4で「運行されているがあまり利用されていない」と回答した方にお聞きします。利用されていない理由として主なものはどれだと思いますか。(当てはまるもの全て選択)(問5)

「乗り換えが多く不便」が50.0%と最も多く、次いで「当日に利用予約ができない」(47.2%)、「運行便数が少ない」と「利用方法がわからない」が33.3%、「土日に運行していない」、「運行ルートを知らない」が19.4%となった。

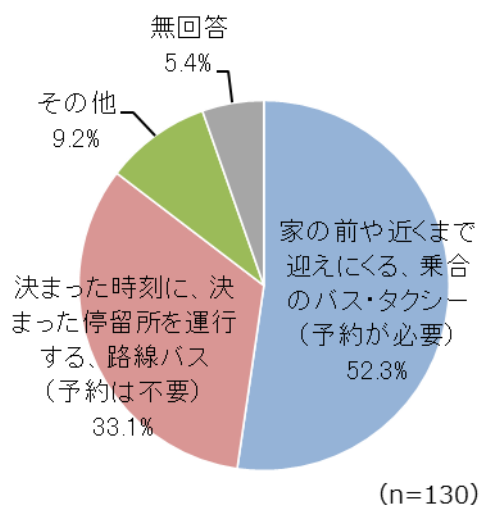


#### その他の意見

- ・利用している人は、行きと帰りの時間差があるので、待ち時間が長いとのこと。
- ・新治生協前までなので、その店以外には利用しづらい。
- ・利用する気がない。我慢しながら生活している。
- ・高齢の方は市内在住の家族が連れて行っている。
- ・乗り換え時の待ち時間が長い。
- ・時間の制限がある為
- ・市内まで行くのに料金が安い。

(5) どちらの交通があなたの自治会に合っていると思いますか。(問6)

①「家の前や近くまで迎えにくる、乗合のバス・タクシー（予約が必要）」が52.3%、②「決まった時刻に、決まった停留所を運行する、路線バス（予約は不要）」が33.1%という結果となった。

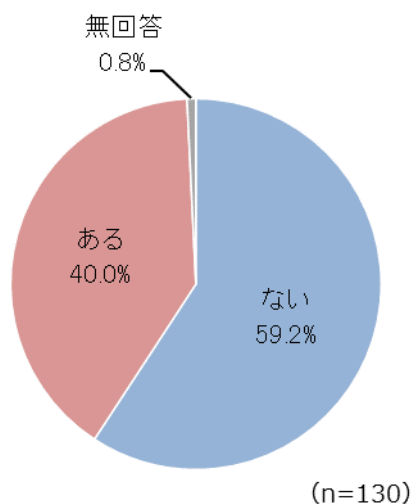


#### その他の意見

- ・住民主体の移動支援の取り組み。
- ・足腰の悪い弱い方なら①、元気な方なら②
- ・格安で使えるタクシー。荷物の多い時に利用出来るように。
- ・予約の必要がない、自宅から目的地（病院など）まで利用できる。
- ・①の利用料金がわからないので、どちらとも決めかねる。
- ・必要な時に車を利用したい。
- ・今の状況で路線バスとは考えにくいですね。
- ・毎日でなくても良いので、ひたはしり号がもう少し田舎の方まで来てくれたら良いと思います。
- ・場所によっては①②だったりする。
- ・どちらとも言えない。
- ・時間帯が合わない。

(6) 自治会内の交通弱者の方々から、地区内の公共交通の困りごとについて相談を受けたことがありますか。(問7)

「ない」が 59.2%、「ある」が 40.0%という結果となった。



#### 「ある」の相談内容

- ・デマンドタクシーを利用しているが、予約が必要なので急に外出したいと思っても利用出来ず、タクシーに頼る。
- ・ひたはしり号バス停まで、デマンドタクシーで行き、乗り継ぎが大変で、以後利用していない。
- ・高齢者二人暮らしの家でした。ご主人が亡くなって交通手段がなくなり、近所の方へお願いして役所などの手続き、そして病院、買い物と迎えも頼んでいました。お礼はしてたようですが、回数が多くなると気使いなどで、最近はバスで出かけ、帰りはタクシー利用しているそうです。
- ・病院に行って商業施設で買い物すると、荷物が重くて(砂糖、塩)バスで降りても家までがきついと言っていた。朝が10:00(スクールバス)で、帰りが午後2時で時間が合わないからタクシーになる。
- ・日常の買物や病院への移動(町内にタクシーが無くなった)。
- ・バス停が遠い。
- ・都合のいい時間にバスの運行がないので利用しにくい(便数を増やしてほしい)。病院や買い物等で利用したいのでコースに柔軟性のあるものにしてほしい。
- ・住まいより循環バス停まで遠い。タクシーを利用すると料金の負担が高く、少額の年金から厳しい現状だそうです。

- ・日田市役所までとのことですが、日田バスセンターまで行けると助かると聞きます（デマンドタクシー）。
- ・行きつけの病院まで行くバスがない。
- ・路線バスの本数が少ない。
- ・バスセンターでなく、市役所が最終の停留所となるために、そこから交通が不便である（自費でタクシーを利用すること）。
- ・療養中で通院にBRTを利用しているが、バス停まで歩かなければならない。帰りは、買い物の品があるのでタクシーを利用することが多い。金銭的に負担がある。デマンドタクシーは新治までで、日田駅や病院までは行かないので、乗り換えなければならない（新治から市内バスで日田駅、日田駅から市内バスで病院へ）。
- ・病院への通院時にデマンドタクシーやバスを利用するが、長引いて間に合わないことがある。待合所にイスや屋根がないので、待ち時間が大変。
- ・行きたい場所が限られる。自由に動けない。
- ・杖立線の本数が少ないので、行きは利用しても帰る時にちょうどいいバスがない。帰りはタクシーなどを使わないとないので困る。また五馬線を利用している人も同様のことを言われています。以前（昔）、小湊まで市内バスがあったけど、今は便利が悪い。
- ・バス停まで歩いて行くのが大変だ。
- ・タクシー会社がやめて便利が悪い。バス路線があっても、本数が少なくて便利が悪い。停留所まで遠く、歩くのが苦になる。デマンドタクシーをバスセンターまで走らせてほしい。
- ・市の取り組みを加速してほしいと意見があります（町内総会及び班会議にて）。
- ・タクシーを予約してもバス停までしか行ってもらえず、後はバスで目的地まで行かなければならず、雨降りや荷物がある時には困る。だから目的地までタクシーが行ってほしい。
- ・バスが来る回数が少ない。
- ・サニー、マルミヤに行きたい。
- ・道幅もしくは坂道の為（自宅まで送迎が不可）。
- ・タクシー代が高い。
- ・持続してほしい。
- ・病院への通院や買い物するのに困っている。お金も使いたくない。
- ・前日予約の予定（時間）を変更したい時がうまくいかなかった。
- ・福祉バスの便が少ない。バス停が遠い。現金が使えなく、前もって券を買っておく必要がある。
- ・公共交通機関の乗り継ぎで市内中心部の病院まで4時間かかった。これでは診察等を

含めると 1 日以上かかるので、どうにかならないか（同様の困りごとを多数受けている）。

- ・バス停が遠い。乗り継ぎが不便。
- ・①帰りの時間が 13:30 頃なので、病院に行ってその後、市内でゆっくり用事を済ませられない。②早く病院が終わっても帰れない。
- ・乗り換え時の待ち時間が長い。雨風の時が待つ場所がない。タクシーの割引券があるとよい。
- ・住宅が高台にあるので、坂が多いため、家の近くまでの交通手段を希望します。お買い物、病院その他など。
- ・一人暮らし、子供もいないためタクシーを使っているため、タクシー代がいるため、生活するのに大変とお話されていました。
- ・2 年前程から、団地の上まで上ってくるひたはしり号があったのですが、利用者が多いことで小さなバスでは無理となり、団地の入口までの便に変更となった。行きは下りで良いが、帰りは上り坂が長い為、タクシーを利用することが増えた。
- ・時間と便数、コース
- ・日田市内に行くのにオンデマンドと、路線バスの時間が合わなく待ち時間が長い。
- ・病院に行くのに、路線バスを利用すると運行ルートがぐるりと回って長いので、病院までに時間がかかる。そのため早い便に乗らないと間に合わない。(便も少ないため。)
- ・利用の仕方、時刻の確認
- ・買い物、病院に行きたいがバス停まで遠くて歩けない。タクシー移動は料金が高くて年金生活者には厳しい。
- ・家の近くにバス停がない。病院に通院するのに、タクシーを利用しているが往復で 3000 円以上かかる。
- ・目的地（病院）に行くには BRT を使っても、乗り継ぐか、かなりの距離を歩かないと行けない。かと言って、家からタクシーを使えば料金が高額になる。
- ・便数が少ない。バス停までの移動が大変。
- ・1 日 1 便しかなく、一番近い停留所（天ヶ瀬駅）までタクシーを利用していたが、タクシー会社が閉鎖されたため、大山か日田からタクシーを呼ぶしかない。
- ・振興局や公民館に行く交通手段がない。
- ・温泉街を運行してくれないので、利用が不便。
- ・曜日が一定（2 回/週）、方向が一定（2 回/週）とも。BRT やひたはしり号のバス停までしか行けないので、乗り継ぎが必要なため時間調整が難しく、その後は自己金支払いで一般タクシーの利用が必要である。
- ・現地の実情を見てほしい。

- ・一人暮らしの方から、病院などに行く時、毎回タクシーを呼ばなくてはならないので、何とか安く行ける手段はないかという相談を受けました。
- ・ひたはしり号を■■■■町にも通してほしいという要望がありました。道が狭いということでダメになりました。
- ・福祉バスしかなく、回数も週に何回かしかなく、病院に行くにしても帰りはタクシーで出費が多い。年金暮らしでは払えない。生活しにくい。
- ・病気等で市内に出たいが、便数が少なく診察にかかる時間もはっきりせず、帰りの予約ができない。気軽に乗れるよう、まずは便数を増やしてほしい。

(7) 自治会内の交通弱者の方々の買い物や通院等の外出方法について、分かる範囲でご記入ください。

また地区で支援、または支援を検討されている事等あれば、ご自由にご記入ください。(問8)

自治会内の交通弱者の方々の買い物や通院等の外出方法その他

- ・乗り合わせをして、少しでも安価で利用したい。
- ・目的場所（病院等）まで、乗り換えなしで運行出来ると良い。
- ・デマンドタクシーを利用しても、市役所までなので、そこから病院等に行くには市内循環バスやタクシーを利用するので、又お金がかかる。
- ・車を使用している方と買物をしている。デマンドを利用。
- ・自治会で話し合いをもって、アンケートをやったりなどしなければいけない事だなと感じています。高齢者が増える中、私もその一歩を踏み入れています。自分自身交通弱者になったらと思ったりします。
- ・生協の宅配を利用する。子供などの親族に連れて行ってもらう。
- ・何回かバスを待っていたので、私と一緒にだったので、声をかけて銀行まで乗せて行きました。
- ・自治会に対し移動支援について方法等検討できないからお願いしている。
- ・本人が直接出向くのは難しく、家族に依頼している場合が多い。家族が近くにいないと外出できないのでは。
- ・日田バスを利用していますが、バスの便数が少ない。
- ・近所の人や子供（同居していない）に乗せてもらっている。
- ・担当区内で立ち上げを考えている。
- ・現在、少々遠い病院等の利用者は個人でタクシーを利用している。
- ・移動について困りを持っている人は、まだ少数であるため、町内全体の声としては高まっていない現状である。しかし、将来的には多くの人の共通の問題になると予想されるので、町内での検討を始めたいと考えている。まずは実態調査から行いたい。
- ・家の近くの人に頼んだと聞いたことがある。
- ・今後、担当区内で支援の話し合いを考えています。
- ・市営デマンドバスを使用しており、今のところは現状維持で不便はないと思います。助かりますと言う話をされている。今のところ、通院も買い物も自分でされているし、子供さんが時々来られて用事を済まされているように聞いています。
- ・買い物の代行ができるシステムがあればよい。
- ・町内とか近所にディスカウント店や商店などがあるので、歩いて買い物に行っている。通院や外出などは各自でタクシーに。また家族が送迎している。
- ・要支援に該当しないので、自分の負担（タクシー代）が多すぎて生活困難です。

- ・近くの病院、スーパーを利用しているので、徒歩か自転車を利用している。買い物帰りで荷物が多い時にはタクシーを利用するが、高齢者に値引きがあれば良いと思う。タクシー会社の方は玄関先まで荷物を運んでくれたり、対応がとても良いので高齢者はバスよりタクシーです。
- ・買い物は近くのコンビニを利用している（徒歩で）。
- ・地区で有償ボランティアを7月からスタートしたばかり。まだ、交通支援までは検討できていない。
- ・今のところ、買い物が不便だからどうして欲しいとの話は聞こえません。多分、子供さんや近くの知っている方に乗せてもらうか、自転車、歩いて行ってる方が多いです。タクシーで行ってる方もいます。
- ・知り合いの人に乗せてもらったり、タクシーを利用しています。元気な方はデマンドを予約しますが、面倒で予約しづらい。
- ・市中心部で運行している100円バスをこの地区でも運行してほしい。BRTと同格の交通機関の延長を。
- ・交通弱者の交通の足となっているのは近親者や近所の方がやっている状況である。一年程前に話し合いの場があったが、その後は中断となってしまった。
- ・近所の方に乗せていただいている。
- ・知り合いに乗せてもらったり、タクシーを利用している人もいるが、いつもいつもという訳にもいかない。長距離（コスモス（若宮）、病院まで）を歩いている方もいます。
- ・個人でタクシーを利用している方がいる。バス停まで歩いて行くのが困難なため。
- ・各自でタクシーを呼んで用事を済ませている。人数的には多くはないと思う。
- ・タクシー利用者が多いと思われる。
- ・現在、天瀬社協が尽力して、外出支援を考えていますが、地域毎に課題が異なるので、先に進むのが大変です。
- ・ひたはしり号、タクシー活用で免許返納を考えているが、その後が心配。
- ・ザ・ビッグ日田店の出店により、少しでも歩行可能な方は、シルバーカーを押して買い物に行っている。病院に行かれる方はタクシーを利用し、帰りに沢山の買い物をしている。
- ・知人の乗用車に乗せてもらい、買い物等している。
- ・バスの回数が少ないため、タクシーを利用しているが、タクシー代金が高いため、病院や買い物にはいつもいつもは行けないと聞いています。
- ・個人でタクシー利用。
- ・徒歩
- ・買い物は家族の方がしてくれている。土曜日とくし丸がくる。病院に行く時は家族やタ

クシー利用である。

- ・ 買い物は地域住民の方に乗合している。
- ・ B T R、路線バス、ひたはしり号、福祉バスが一日一便。今は運転出来るけど、免許返納した後が不便になる。
- ・ 人数が集まった時にデマンドタクシーを利用する。目的や時間が違うので、相手に気を使いながら外出している。
- ・ デマンドタクシーの充実→目的地までの送迎（最寄りのバス停ではなく）。
- ・ お隣さん（決まった一人に方に）にお礼を渡しお願いをしている方がいる。
- ・ 病院、スーパーが近い為、歩いて行かれる方が多い。
- ・ 市内在住の家族が、対応してくれている。総菜などは移動販売を利用している方もいる。
- ・ 現在は本人や同居している家族が運転できるので困ってはいないが、数年後には困ると予想される。近くの親戚の人や知人が支援している事がある。
- ・ 今年から支援を進めています。体力づくり、買い物、医者。
- ・ 近くに病院があるので、徒歩又はタクシーで行ってるみたいです。ひたはしり号を利用している方もいます。
- ・ 高齢者 90 歳になるが、子供も外に家を建てているので自分で行かなくてはいけない。医者、買い物等。
- ・ 出掛ける時は、ひたはしり号を使うが、買い物の荷物を持って帰るのは大変なのでタクシーを使わざるを得ない。また、病院での診察後はバスの時間が合わないので、タクシーや別世帯の家族に頼る。
- ・ 近所の人にさせてもらっている。
- ・ タクシー利用、循環バス利用（バス停に近い人）、近所の人にさせてもらう、自転車利用、運動のためと歩きの人
- ・ 高齢化が進み、自宅からはデマンドタクシーを利用して公共交通の所まで行くが、待てないので普通のタクシーに切り替えて目的地まで行く。

(8) ひたはしり号のバス停に新たに追加してほしい目的地（公共施設・病院・商業施設等）があれば教えてください。（問9）

新たに追加してほしい目的地
<ul style="list-style-type: none"><li>・ひたはしり号を池辺町内まで乗り入れてほしい。</li><li>・有田の方へは通っていません。</li><li>・ひたはしり号は私達の求町まで来てくれません。</li><li>・サニー</li><li>・サッポロビール九州日田工場</li><li>・済生会病院、ニトリ・ユニクロ方面</li><li>・病院、商業施設前まで行くバスが頻繁にあればよい。</li><li>・三花地区にも来てほしい。</li><li>・三芳地区でも国道からは入りこんでいるのですが、近くの公民館等までバスが来てもらえた方がありがたいと思います。三芳地区は日田駅までのルートがあれば助かります。</li><li>・済生会病院</li><li>・大鶴振興センター、野菜工房サラ</li><li>・買い物が多いので、スーパーや三芳の生協など</li><li>・ひたはしり号を曜日限定とかの方法で周辺部、旧郡部まで走らせてほしい。</li><li>・イオンタウンに停留所が出来たので、便利になったとの声を聞きます。</li><li>・三芳方面（<span style="background-color: black; color: black;">          </span>）には全く来ていないので来てほしい。まだまだ今から車を持ってない人が増えてきます。</li><li>・済生会病院、昭和学園、サニー</li><li>・気軽にひたはしり号に乗れる場所を。</li><li>・何回となく言っているが、聞いてくれない。</li><li>・コースになっていないが、済生会病院</li><li>・ヘルパーさん、近所の知人の方に依頼されている。</li><li>・市外の方は利用しない。</li><li>・済生会日田病院 ユニクロ、かがしや</li><li>・光岡駅から新治生協を經由して聖陵岩里病院</li><li>・天ヶ瀬駅、中川駅</li><li>・山田町 君迫町 二串町</li><li>・大山にバス停を。</li><li>・<span style="background-color: black; color: black;">          </span>町にもひたはしり号を新たに追加してほしい。</li></ul>

- ・ひたはしり号は旧郡部、天瀬大山でも運行してほしい。

(9) 日田市の公共交通を利用するにあたり困っていることや公共交通に関するご意見・ご要望

ご意見・ご要望

- ・ひたはしり号は市内のはずれに来てくれませんか？
- ・今のところ自分で運転して動いていますので、バス・タクシーの利用はしていません。ここ数年主人が二度も長期入院をしました。病院行きが結構多くありました。もちろん、退院してからも。今は復帰して二人とも運動しています。75歳を過ぎました二人です。これから先不安ですね。問2：行きのみ利用、帰りはタクシーと伺っています。問6：便数をもっとあったらと思います。病院の帰りに買い物をしてくるので、荷物が増える為、自宅近くまで来て頂けるといいですね。
- ・○曜日の○時に運行する。それに対して利用したい人は予約する。毎日ではなくても、週に2~3回でも家の近くまで来るデマンドバス的なものがあるとよいと思う。
- ・問2：90歳以上の人2名位利用していたAM10:00、帰り2:00だけど帰りは買物してくると荷物が重くてタクシーになると言われていたが、1人は施設に入所して、今は何人かわからない。問6：タクシーは運賃が高い。
- ・日田市からタクシーを呼べば利用料金が高額になり利用できない。
- ・週1回でも旧郡部を走ってほしい。
- ・回数券を無料で配布しては如何でしょう。
- ・今、■■町まで、はしり号が来てます。全便でなくとも何便か■■町の方まで来てほしい。福祉バスも■■町の入口を通ります。もう少し中心の方で乗られると良いと思います(■■町からは乗れません)。
- ・旧郡部の事を少し考えてもらいたい。
- ・路線バスの利用には運行本数が少ないので、もう少し本数を増やせるといい。ひたはしり号が振興センターまで来てくれると助かる。
- ・■■は近くにスーパーも病院もなく、バスが頼りになっていますが、回数が少ないため、困っている方が多くいます。
- ・バスセンターまで行っても行きたい場所の乗継の時間がなかなか合わない。
- ・旧郡部にも定時バスの運行が望ましい。
- ・上津江地区から市内中心部の病院に行く時、公共交通機関を利用すれば4回の乗り継ぎが必要。待ち時間を含めると片道だけで半日以上かかる。この状況を解決するにはライドシェアが最適と思われる。日田独自の方法を考案されたし。
- ・検討を。問7：各地区の内容で大中小がありますね。内容で大きさを見て考えを。これ以上は？

- ・皆が揃って言わないから聞いてもらえないかも。
- ・問 6：便数が増えれば良いが、予算面が難しい。
- ・福祉バスが■■■■町まで来ているので、週 1 回でも■■■■のほうに来てくれるといいです。前に話した時にはダメと言われました。車を手放せません。問 6：当日予約や回数が決められていない等、利用しやすいと良い。
- ・事故等のトラブル発生時の責任問題、人間関係、信頼関係の問題、自治会単位の代行運転者の創出（収益と資格の問題）。
- ・便が少ない。運賃が高い
- ・Q7 で書いた内容。利用者が主にどこからどこまで乗車しているのか調べて、利用者が多く使用する時間帯や運行コースを工夫したらどうだろう。
- ・バスが 1 日に一往復しかない
- ・高齢化が進み、運転免許証の返納が奨励される昨今では、食料品の配達制度が出来ないかを市と業者が連帯し考えて頂きたいです。
- ・交通弱者の方が必要な時間に安く利用できる対策をしていただきたい。たとえば、通院のためにタクシーを利用するのに、カード型の利用券を発行し半額程度の補助を行えば、定期的に通院している方は助かると思います。
- ・僻地の住民は、まず BRT 等で市内に出て行かなければ市内循環バスを利用できない。だから循環バスを乗り継いでも運賃は最初の 100 円だけにしてもらいたい。
- ・高齢者がもう少し負担なく利用出来やすい公共交通機関に試みて欲しく思います。
- ・周辺部は公共交通機関が充実しておらず、中心部に出かけるには経費がかかりすぎる。
- ・日田バスの停留所を以前に戻して欲しい。バスは、現在、天ヶ瀬駅まで来て引き返し、振興局からバイパスを通過して玖珠方面に行くので、温泉街には全く停留所がないので、以前の運行に戻して欲しい。
- ・料金を安くして欲しい。ひた走り号のように。
- ・免許返納した方々には、公共交通機関を半額にしてほしい。タクシー利用の場合、場所によっては約 3000 円（片道）、往復で 6000 円です。病院での診察は 1000～2000 円です。大変な出費です。
- ・私も 75 歳です。まだ車は運転していますが、いつか返納しなければいけません。今のひたはしり号では国道まで行かないと乗ることはできません（20 分ぐらい歩きます）。
- ・周辺部にもひたはしり号を増やしてほしい。料金は安いし便数も多い。市内の方だけでなく、周りにも光を当てていただきたい。
- ・私たちの町内では、高齢者も自家用車を利用している人が多い。現在のこの方々が免許返納された時、交通弱者となるが、自分の事として考えられてないのが現実です。足腰が弱くなれば、家の前まで来れるタクシーの利用が一番有効のようです。

- ・ 町の方で車免許を返し、何人の方は子供さん達に協力をしてもらい病院、買い物をしてもらっている。80歳の方何人かは運転をしています。私は70歳代でいずれ、車の免許証を返すことになるので、ひたはしり号が通ってくれるとうれしく思います。近所の方で70歳代の方が10人位います。バスが来れば利用します。
- ・ 問6：フリー乗車の区間があり助かっているという方も多くおられます。行き先に横付けしたい時はタクシーを使うという感じ。 問7：町内の停留所は下組にあり、上組の方はどこに行くにも少し歩くこととなります。ちょっとした距離の送迎は送れる時には送ったりしますが、そこにボランティア（有償でも）の保険みたいなものがあるとよい。年一回の研修など。